

# とちぎ農産物マーケティング協会 月刊情報

## 第43回栃木県肉用牛総合共進会《種牛の部》を開催



8月21日(金)、産肉能力向上と、種牛としての外貌表現の改善による斉一性を更に高めることを目指して、全農栃木県本部矢板家畜市場において『第43回栃木県肉用牛総合共進会 種牛の部』を開催しました。

例年11月に開催している県共進会ですが、今回は来年8月に実施される「第13回全国和牛能力共進会北海道大会」を見据え8月に開催いたしました。将来を担う高校生の区を含めて全体で32頭の出品がありました。

名誉賞(最優秀賞)にはJAなすの 道音 康夫氏が輝きました。また、栃木県知事特別賞(高校生の区)には、那須拓陽高校が入賞されました。



- ❁「最優秀賞」(名誉賞・農林水産大臣賞ほか)  
【4区】道音 康夫 様 (JAなすの)
- ❁「最優秀賞」  
【2区】前田 公一 様 (JAなすの)  
【3区】磯 昌道 様 (JAなすの)
- ❁「栃木県知事特別賞」  
【高校生の区】那須拓陽高等学校 様 (那須塩原市)

受賞者の皆様



栃木県産アスパラガスの美味しさを体験 //

## 「アスパラガスによきによきフェア」を開催



シャキッと甘い  
旬のアスパラを  
ご賞味ください☆

8月30日(日)、福田屋ショッピングプラザ宇都宮店において、栃木県産アスパラガスの魅力を消費者に伝える「アスパラガスによきによきフェア」を開催しました。

とちぎフレッシュメイトが、栃木県産アスパラガスの特徴や美味しさ、栄養素、調理方法などについて説明を行った他、試食提供を行いました。



来場者からは「シャキシャキ感や甘味が感じられ美味しい」といった感想を多くいただき、非常に好評でした。

店舗においては、県産アスパラガスの販売が同時に行われていましたが、用意されていたアスパラガスが完売となるほど、多くのお客様に購入いただけました。

アスパラガス



## 令和8年度「アスパラによきによき本州No.1運動」現地検討会を開催

8月27日(木)、那須塩原市下中野のアスパラガスほ場において、令和8年度「アスパラによきによき本州No.1運動」現地検討会を、栃木県及びJA全農とちぎとの共催で実施しました。雨の中での開催となりましたが、県内各地域の生産者及びJA担当者、県担当者など75名が出席しました。



研修会では、県農政部から、生産振興に向けたアクションプラン「アスパラによきによき本州No.1運動」や施設整備に係る補助事業、試験研究の概要について解説があったほか、JA全農とちぎから販売情勢について情報提供がありました。

現地視察では、JAなすのアスパラ部会の本澤盛男氏から、ウォーターカーテンを活用した早出し栽培や高畝栽培についてご説明いただきました。参加者からは、高畝栽培に関する質問などが多く出され、産地間の意見交換が活発に行われ、収量向上や省力化に向けた理解促進が図られました。

## 令和8年度第1回こんにゃく作況調査を実施



8月5日(水)、当協会は、茂木町・鹿沼市のほ場で、今年度第1回目のこんにゃく作況調査を行いました。

作況調査は、生育途中～成熟期の計3回(8～10月の各月10日頃)、生育状況および病害の発生状況等を把握するとともに、気象条件との関連性の分析、昨年および平年(過去10年程度)との比較検討を行い、今後の栽培管理に生かす目的で



小幡氏ほ場での掘取り(茂木町)



金子氏ほ場での掘取り(鹿沼市)

毎年行うものです。

今年は6～7月に昨年のような記録的な猛暑が発生しなかったことや、降雨が定期的にあり、土壌水分が適切であったことなどから、8月時点の生育状況は総合的に見て順調に推移しています。ただ、こんにゃくは、日照時間・気温・降水量や風の影響を受けやすい植物であるだけに、今後の気象条件や台風の発生等が気になるところです。

## こんにゃく専門部会現地検討会を開催



8月26日(水)、当協会特産部会こんにゃく専門部会は、鹿沼市で現地検討会を行い、生産者・JA・関係機関等から21名が参加しました。

当日の内容は、ほ場視察と総合検討会の2部構成でしたが、ほ場視察では、昨年の立毛共進会で農林水産大臣賞を受賞した大貫幸男氏のほ場と、JAかみつがこんにゃく部の副部長である牧島俊男氏のほ場の2カ所を視察しました。各ほ場では、栽培管理や生育等に関して、質疑応答や意見交換が行われました。

なお、今年度の現地検討会には、宇都宮大学の学生さん(後藤大輝さん)の参加もありました。後藤さんは群馬県渋川市のこんにゃく農家出身であり、将来的には地元でこんにゃく産業に関わることを希望しています。

総合検討会では、後藤さんを交え、こんにゃく栽培や経営に関するものの他、価格の動向、生産者の減少、産地の維持など、様々な内容に関して活発に意見交換が行われました。



大貫氏のほ場(鹿沼市上久我)



牧島氏のほ場(鹿沼市入栗野)



総合検討会



宇都宮大学後藤さんとの意見交換

## 栃木県球根切花研究会総会の開催



総会の様子

8月27日(木)、栃木県球根切花研究会(渡邊 邦仁会長)は、令和7年度総会を宇都宮市内で行い、生産者8名、関係機関等10名、計18名が出席し、令和7年度事業報告、令和8年度事業計画等の議案について審議し、原案どおり承認されました。

事業報告では、栃木県花の展覧会や関東東海花の展覧会への参加、県民フェアでのPR活動が報告され、また、新年度の計画では生産技術の向上等を目的に、現地検討会や国際園芸博覧会の視察研修が計画されています。なお、会長は渡邊会長が留任となりました。

球根切花のユリは国内花き園芸品目において生産・流通ともに上位を占める重要な品目であり、研究会としては生産だけではなく、各種展覧会への出品や県民に向け更なるPR活動にも力を入れていくとのことでした。

総会終了後は、情報交換会が行われ、様々な話題に花を咲かせていました。



情報交換会の様子

## 第33回栃木県トルコギキョウ研究会総会の開催



総会の様子(岡田会長あいさつ)

8月28日(金)、栃木県トルコギキョウ研究会(岡田 輝行会長)は、第33回総会をJA足利営経プラザで行い、生産者18名、関係機関等6名、計24名が出席し、令和7年度事業報告、令和8年度事業計画等の議案について審議し、原案どおり承認されました。

事業報告では、目揃え会や視察研修会、品種検討会の実績が報告され、また、新年度の計画では生産技術の向上と消費拡大を目的に現地検討会や国際園芸博覧会への出展を計画しています。なお、会長は岡田会長が留任となりました。

総会終了後、昨年度の栃木県花の展覧会で関東農政局長賞を受賞した諸田氏と同じく、全国共済農業協同組合連合会栃木県本部長賞を受賞した中家氏に賞状の授与が行われました。

また、総会に引き続いて、「花芽分化時期の土壌水分の目安等について」熱心に勉強会が行われました。今後の研究会のさらなる飛躍が期待されます。



関東農政局長賞の表彰(諸田氏)

## とちぎの花でスマイルアップ in NHK (8月分)

8月は、茎が良く枝分かれし、放射線状に小ぶりの花をいくつも咲かせるスプレーマム、品種改良によって花色や花形も豊富になり、リビングや玄関、食卓などさまざまな場所で気軽に

に楽しめるアスター、宇都宮南高校の生徒さんが、ピンクのハイブリッドユリをメインに、過ぎゆく夏を惜しんで生けた「夏の宇都宮」以上、3品目等の花を紹介しました。

◇ NHK 総合テレビ 毎週金曜日 「とちぎ630」(18:30~19:00)



8/7 スプレーマム  
清水 春男氏(壬生町)



8/21 アスター  
田代 治良氏(高根沢町)



8/28 アレンジメント  
(宇都宮南高等学校)

🌸 令和8年9月に紹介予定の県産花きは、以下のとおりです。

9/4(金) カリブラコア 上都賀地区  
11(金) スプレーマム 他 芳賀地区  
18(金) カトレア 下都賀地区  
25(金) ソラナムパンプキン 芳賀地区



## 新規とちぎの旬彩店ー

| 店舗名          | 住所                         | 電話番号          | ホームページ                                                    | 代表者 |       |
|--------------|----------------------------|---------------|-----------------------------------------------------------|-----|-------|
| 焼肉 ふうふう亭 三宮店 | 兵庫県神戸市中央区<br>北長狭通2-11-6-3F | 078-334-7812  | <a href="https://okayamafs.com">https://okayamafs.com</a> | 店長  | 松尾 真治 |
| 山下治男 記念館     | 神奈川県足柄下郡<br>湯河原町宮上222      | 070-1537-8622 |                                                           | 館長  | 山下 治男 |

このたびはご登録ありがとうございます!! お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください☆

とちぎの魅力を発信！

とちぎフレッシュメイトチャンネル 新作動画公開のお知らせ



## —— とちぎフレッシュメイトがのぞいてみた！ 栃県農業大学の“リアル” ——

就農を目指す青年や農業の担い手を対象に、農業に関する実践的な教育・研修を行っている『栃県農業大学校』。その学びの現場を、とちぎフレッシュメイトが実際に訪れ、学生たちの姿やキャンパスの雰囲気【前編・後編】の2本立てで紹介します

さらに、令和8年度とちぎフレッシュメイト紹介動画もあわせて掲載

ぜひご視聴いただき、農産物の魅力だけでなく、その背景にある学びや技術を映像とともに  
お楽しみください☆どうぞよろしくお願いいたします😊



## とちぎフレッシュメイトが栃県農業大学のリアル、のぞいてみた！【前編】

<https://youtu.be/hLLCSTLwSic>

フレッシュメイトが栃県農業大学校に“1日入学”。  
花き専攻や果樹専攻など、学生の学びの現場を明るく楽しく紹介します。  
温室での栽培管理や花の調製作業など、普段は見られない実習の様子も必見です。



## とちぎフレッシュメイトが栃県農業大学のリアル、のぞいてみた！【後編】

<https://youtu.be/dqn77U-Npec>

後編では、畜産専攻や機械研修を体験。  
牛の健康チェックや餌やり、トラクター操作など、農業の“リアル”に迫ります。  
農業大学校で身につく専門技術を、フレッシュメイトが元気いっぱいにお届けします。



## とちぎフレッシュメイト紹介動画『令和8年度とちぎフレッシュメイトで～す！』

<https://youtu.be/GTz1aVUGIsM>

今年度のフレッシュメイト3名が登場。  
自己紹介や活動への意気込みなど、メンバーの魅力が詰まった紹介動画です。



『とちぎフレッシュメイト』  
YouTubeチャンネルはこちらから



3本続けてご覧いただくと、  
「栃木の農業ってこんなに多彩で面白いんだ！」  
と感じいただける内容になっています☆

## 9月の予定

11日(金) 第2回こんにやく作況調査 (県内)  
29日(火) カーネーション研究会総会 (県内)  
30日(水) 鉢物研究会役員会 (市内)

一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会 (令和8年9月発行)  
TEL: 028-616-8787 FAX: 028-616-8715  
<http://www.tochigipower.com/> 「カラダにとちぎ」で検索



「とちぎ育ち」は、栃県農産物の  
特徴づける統一ロゴマークです。